

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成25年8月13日
【四半期会計期間】	第68期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	萬世電機株式会社
【英訳名】	MANSEI CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 占部 正浩
【本店の所在の場所】	大阪市福島区福島7丁目15番30号
【電話番号】	06(6454)8211（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 村山 憲司
【最寄りの連絡場所】	大阪市福島区福島7丁目15番30号
【電話番号】	06(6454)8211（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 村山 憲司
【縦覧に供する場所】	萬世電機株式会社神戸支店 （神戸市兵庫区高松町2番3号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第67期 第1四半期連結 累計期間	第68期 第1四半期連結 累計期間	第67期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高(千円)	4,353,776	4,575,435	20,655,052
経常利益(千円)	49,823	87,940	522,041
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失()(千円)	6,765	66,714	257,863
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	39,002	46,024	407,013
純資産額(千円)	7,156,898	7,580,097	7,579,934
総資産額(千円)	14,156,370	14,618,227	15,644,041
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期純損失 金額()(円)	1円48銭	14円55銭	56円22銭
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	50.6	51.9	48.5

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の連結子会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 財政状態

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は146億18百万円（前連結会計年度末比10億25百万円減）となりました。これは主に現金及び預金が3億59百万円、受取手形及び売掛金が6億8百万円減少したことによるものです。

負債合計は70億38百万円（同比10億25百万円減）となりました。これは主に支払手形及び買掛金が7億79百万円、未払法人税等が1億33百万円減少したことによるものです。

純資産合計は75億80百万円（同比0百万円増）となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が22百万円減少しましたが、利益剰余金が20百万円増加したことによるものです。

(2) 経営成績

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大幅な金融緩和・財政政策、米国経済の回復等により、円安や株価高が維持され輸出を中心に回復基調が見られたものの、中国経済の成長が鈍化するなど実体としては不安定な状況で推移しました。

当社グループの関連する業界につきましては、設備投資が低調となり厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓、取扱商材の拡大に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高45億75百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益73百万円（同比47.9%増）、経常利益87百万円（同比76.5%増）、四半期純利益66百万円（前年同期は四半期純損失6百万円）となりました。

各セグメントの状況は、次のとおりであります。

（電気機器・産業用システム）

電気機器・産業用システムにつきましては、電気設備や生産設備に対する設備投資が低調で、全般的に減少しました。この結果、部門全体では売上高21億67百万円（前年同期比5.8%減）となりました。

（電子デバイス・情報通信機器）

電子デバイスにつきましては、太陽光発電関連需要が堅調に推移し伸長しました。情報通信機器につきましては、アミューズメント向けに画像機器関連商品が伸長しました。この結果、部門全体では売上高16億47百万円（前年同期比49.2%増）となりました。

（設備機器）

設備機器につきましては、空調機及び関連工事は堅調に推移しましたが、冷凍機及び発電機が減少しました。この結果、部門全体では売上高7億59百万円（前年同期比19.9%減）となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の連結子会社）が対処すべき課題について、重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

特記すべき事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	16,000,000
計	16,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在 発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年8月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	4,600,000	4,600,000	東京証券取引所 市場第二部	単元株式数 1,000株
計	4,600,000	4,600,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総数 残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額(千円)	資本準備金 残高(千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日	-	4,600,000	-	1,005,000	-	838,560

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 13,000	-	権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
完全議決権株式(その他)	普通株式 4,565,000	4,565	同上
単元未満株式	普通株式 22,000	-	同上
発行済株式総数	4,600,000	-	-
総株主の議決権	-	4,565	-

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
萬世電機株式会社	大阪市福島区福島7丁目15番30号	13,000	-	13,000	0.3
計	-	13,000	-	13,000	0.3

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,156,449	3,797,431
受取手形及び売掛金	8,726,514	8,118,212
商品	526,692	663,359
繰延税金資産	97,504	54,434
未収入金	561,818	454,467
その他	42,061	99,752
貸倒引当金	13,094	6,499
流動資産合計	14,097,947	13,181,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	130,000	127,438
土地	165,074	129,650
その他(純額)	12,855	11,756
有形固定資産合計	307,930	268,845
無形固定資産		
投資その他の資産	29,276	26,798
投資有価証券	1,087,771	1,045,138
繰延税金資産	55,371	30,119
その他	91,563	91,851
貸倒引当金	25,818	25,684
投資その他の資産合計	1,208,887	1,141,424
固定資産合計	1,546,093	1,437,068
資産合計	15,644,041	14,618,227

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,719,954	5,940,555
短期借入金	363,037	373,142
未払法人税等	137,786	4,526
賞与引当金	153,289	72,087
役員賞与引当金	25,000	5,496
その他	256,792	230,808
流動負債合計	7,655,860	6,626,615
固定負債		
退職給付引当金	144,286	143,141
役員退職慰労引当金	197,500	199,525
その他	66,460	68,848
固定負債合計	408,246	411,515
負債合計	8,064,107	7,038,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,005,000	1,005,000
資本剰余金	838,560	838,560
利益剰余金	5,589,989	5,610,842
自己株式	7,916	7,916
株主資本合計	7,425,633	7,446,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164,691	142,073
為替換算調整勘定	10,390	8,462
その他の包括利益累計額合計	154,300	133,610
純資産合計	7,579,934	7,580,097
負債純資産合計	15,644,041	14,618,227

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,353,776	4,575,435
売上原価	3,787,680	3,990,636
売上総利益	566,095	584,799
販売費及び一般管理費	516,210	511,008
営業利益	49,885	73,791
営業外収益		
受取利息	1,403	5,809
受取配当金	3,858	3,854
為替差益	-	6,527
その他	2,015	2,193
営業外収益合計	7,277	18,384
営業外費用		
支払利息	840	950
売上割引	3,507	2,886
為替差損	1,121	-
投資事業組合運用損	1,488	-
その他	382	398
営業外費用合計	7,339	4,235
経常利益	49,823	87,940
特別利益		
固定資産売却益	-	5,747
投資有価証券償還益	-	19,225
特別利益合計	-	24,972
特別損失		
固定資産除却損	0	-
投資有価証券評価損	49,287	-
特別損失合計	49,287	-
税金等調整前四半期純利益	536	112,912
法人税、住民税及び事業税	1,200	3,079
法人税等調整額	6,101	43,117
法人税等合計	7,301	46,197
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	6,765	66,714
四半期純利益又は四半期純損失()	6,765	66,714

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	6,765	66,714
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,183	22,618
為替換算調整勘定	1,052	1,928
その他の包括利益合計	32,236	20,690
四半期包括利益	39,002	46,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,002	46,024
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、新たに設立した日本原ソーラーエナジー株式会社を、連結の範囲に含めておりません。

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	211,469千円	230,660千円
支払手形	130,447千円	144,656千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	6,164千円	5,986千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	32,104	7	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	45,861	10	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額(注)	四半期連結損益計算書計上額
	電気機器・産業用システム	電子デバイス・情報通信機器	設備機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,300,593	1,104,829	948,353	4,353,776	-	4,353,776
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,300,593	1,104,829	948,353	4,353,776	-	4,353,776
セグメント利益又は損失() (営業利益又は営業損失())	55,920	3,702	3,573	55,791	5,906	49,885

(注)セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額(注)	四半期連結損益計算書計上額
	電気機器・産業用システム	電子デバイス・情報通信機器	設備機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,167,646	1,647,922	759,866	4,575,435	-	4,575,435
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,167,646	1,647,922	759,866	4,575,435	-	4,575,435
セグメント利益(営業利益)	45,502	24,294	14,832	84,629	10,838	73,791

(注)セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり 四半期純損失金額()	1円48銭	14円55銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額 ()(千円)	6,765	66,714
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期 純損失金額()(千円)	6,765	66,714
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,586	4,586

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8月 7日

萬世電機株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 辻内 章 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 三宅 昇 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている萬世電機株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、萬世電機株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。